

がつごう くろーずあっぷ
■れすぱす6月号 クローズアップ

えいかいわどうこうかい かい
英会話同好会 from OTA (EDO会)

ちいき がいこくじん たぶんかきょうせいしゃかい じつげん めざ
～地域と外国人をつなぎ、多文化共生社会の実現を目指す～

こんげつ くろーずあっぷ えいかいわどうこうかい かい しょう
今月のクローズアップは、[英会話同好会 from OTA \(EDO会\)](#)をご紹介します

かい おおたく きよてん かつどう かい えいかいわ つう
介します。大田区を拠点として活動するEDO会は、英会話を通じて

ちいき こうけん じんざい いくせい めざ ねん せつりつ
地域に貢献できる人材を育成していくことを目指して2014年に設立

わんこいん えん さんか えいかいわきろん かいさい
されました。ワンコイン(500円)で参加できる英会話サロンの開催から

すたーと かつどう しだい ひろ かい げんざい おおたく
スタートした活動は次第に広がっていき、EDO会は現在、大田区の

ちょうかい じちかい しょうこうぎょうだんたい ふくしだんたい がっこう がい
町会・自治会、商工業団体、福祉団体、学校、NPOなどと外

こくじん ちいき はぶ やくわり は だんたい
国人をつなぎ、地域のハブとしての役割を果たす団体となっています。

こんかい かいちょう てらだかずとも じかん おおたく かい
今回は、会長の寺田一智さんにお時間をいただき、大田区でEDO会

せつりつ けいい かつどう しょうさい はなし うかが
を設立するまでの経緯や活動の詳細についてお話を伺いました。

おおたくかまた
大田区蒲田にて

かいかいちょう てらだかずともし
EDO会会長 寺田一智氏



かいせつりつ けいいい おし
Q. EDO会設立の経緯を教えてください。

てらだ わたし わしんとん だいがくいん がいこうせいさく まな
A. 寺田さん：私 はワシントンD.C.の大学院で外交政策を学び、そ

ご げんち しんくたんく けんきゅうかつどう おこな ねん あめり
の後も現地のシンクタンクで研究活動を行うなど、7年ほどをアメリ

か す あめりか しゃかいこうけんかつどう はばひろ
かで過ごしました。このとき、アメリカにおける社会貢献活動の幅広さ

しゃかいてききぎょう そんざいかん おお ま あ じぶん に
とNPOや社会的企業の存在感の大きさを目の当たりにし、自分も日

ほん しゃかいこうけんかつどう と く かんが
本で社会貢献活動に取り組んでみたいと考えるようになりました。そ

にほん きこく あと ひろしましゅっしん わたし きよてん えら
して日本へ帰国した後、広島出身の私があえて拠点に選んだの

おおたく はねだくこう ゆう おおたく ちいき こくさいか なに
が、ここ大田区です。羽田空港を有する大田区で地域の国際化に何か

こうけん かんが おおたく まちこうぼ にほん ぎ
貢献できるのではないかと考えたことと、大田区の町工場が日本の技

じゅつりょく せかい あびーる ぷろじえくと したまちぼぶすれー かんしん
術力を世界にアピールするプロジェクト「下町ボブスレー」に関心が

りゆう えん とち ぜろ すたー
あったことがその理由でした。縁もゆかりもない土地でのゼロからのスター

と すこ ちいき ひと つ あ ふか えいご
トでしたが、少しずつ地域の人たちとの付き合いが深まり、やがて「英語

とくい おし こえ う
が得意なら教えてよ」と声をかけられるようになったことから生まれたのが

えいかいわどうこうかい かい えいかいわ つう ちいき こう
英会話同好会 from OTA (EDO会)です。英会話を通じて地域に貢

けん じんざい いくせい だんたい ねん がつ かつどう はじ
献できる人材を育成していく団体として、2014年11月に活動を始

めました。



ゆにばーさるえきでんたいかい
おたユニバーサル 駅 伝 大 会 にて。

がいこくじん いっしょ ぼらんていあ つと
外 国 人 も 一 緒 にボランティアを務めます。

かい
© EDO 会



ふえすた
OTA ふれあいフェスタにて。

かい ぶーす しゅってん
EDO 会 のブースを 出 展 しました。

かい
© EDO 会

せつりつとうしょ かつどう おし
Q. 設 立 当 初 の 活 動 を 教 えて くだ さい。

てらだ かい かつどう えん だれ きがる さんか わん
A. 寺 田 さん : EDO 会 の 活 動 は、500 円 で 誰 で も 気 軽 に 参 加 可 能 な

こいんえいかいわさろん すたーと さいしょ ねん
コイン英 会 話 サロンからスタートしました。最 初 の 2 年 ほどは、とにか

えいかいわさろん かつどう ていっばい おりんぴくく ぼ
この英 会 話 サロンの活 動 で手 一 杯 でした。というの、オリ

らんていあ きぼう しにあ じょせい ちゅうしん くちこ
ランティアをやってみたいと希望するシニアの女性たちを中 心 に、

み さんかしゃ ふ ちいき えいかいわ せんせい がいこく
ミで参加者がどんどん増えていったため、地域の英 会 話 の 先 生 や 外 国

じん てつだ おおたくじゅう かいさいばしょ ふ
人に手伝ってもらいながら、大田区 中 に 開 催 場 所 を 増 や し て い く こ と

おお くない しょ さろん やく めい めんば
となったのです。多いときには、区内 14 か 所 の サロン で 約 1200 名 の メンバ

ー まな えいかいわさろん かつどう つづ
ーが学んでいました。そして、こうして英 会 話 サロンの活 動 を 続 け て い

かんが さろん まな お
くうちに考 えるようになったのが、「サロンで学 ぶだけで終わってしまうの
なに じっさい ちいき やく かつどう
はもったいない。何か実 際に地域の役に立つような活 動へとつなげてい
けないか」ということでした。



たの えいご ふ えいかいわさろん
楽しく英 語に触れられる英 会話サロン

にほんご えいご こうりゅう
日本語と英 語で交 流 します。

かい
© EDO 会



じっせんてき えいかいわ ちょうせん
より実 践的な英 会話に挑 戦できる

がいこくじんこうりゅうさろん かいさい
外国人交 流 サロンも開 催 しています。

かい
© EDO 会

ご かつどう ひろ
Q. その後、どのようにして活 動を広げていかれたのですか。

てらだ かい がいぶ ひと えいかいわ なら にほん
A. 寺田さん: EDO 会は外部の人たちから、「英 会話を習っている日本

じん ぐるーぶ がいこくじん せってん だんたい にんしき
人のグループ」というより、「外国人と接点のある団体」と認識され

しだい がいこくじん はなし きかい ちいき ぎょうじ
たようです。次第に「外国人と話をする機会がほしい」「地域の行事

がいこくじん つ き いらい よ
に外国人を連れて来てもらえないか」といった依頼が寄せられるようにな

くない だいがく せんもんがっこう ごがくがっこう
りました。そしてそこから、区内の大学・専門学校・語学学校など

まな がいこくじんりゅうがくせい あつ さまざま もよお さんか
で学ぶ外国人留学生を集めて様々な催しに参加してもらい、そ

かい えいかいわさろん めんばー ぼらんていあ つうやく あんないやく
ここでEDO会の英会話サロンのメンバーがボランティアで通訳や案内役

つと あら かつどう かじ き さろん
を務めるといふ新たな活動に舵を切っていくこととなったのです。サロン

そと で つたな まな えいかいわ じっせん ちいき ひと
から外へ出て、たとえ拙くても学んだ英会話を実践し、地域の人た

がいこくじん やくわり は かい ちいきこうけんかつどう はじ
ちと外国人をつなぐ役割を果たす。EDO会の地域貢献活動の始まり
りでした。

ぐたいてき かたち ちいき がいこくじん おし
**Q. 具体的にどのような形で地域と外国人をつないでいるのか教えて
ください。**

てらだ ていきてき ぼうさいくんれん おこな ちょうかい
A. 寺田さん:たとえば、定期的に防災訓練を行っている町会・

じちかい いらい がいこくじん さんかしゃ あつ てつだ
自治会からの依頼で、外国人の参加者を集めるお手伝いをしています。

わたし じもと ひがしろくごういっちょうめちょうかい ねんまえ いっしょ
私の地元でもある東六郷一丁目町会とは3年前から一緒に

かつどう さくねん がつ ぼうさいくんれん めい りゅうがくせい さんか
活動しており、昨年9月の防災訓練には50名の留学生の参加が

かな きんねん ちいき もち たいかい まつ ひとで ふそく
叶いました。また近年は、地域の餅つき大会やお祭りでも人手が不足

もち て みこし かつ て がいこくじん さんか つの
しており、餅のつき手や神輿の担ぎ手として外国人の参加を募りたい

いらい われわれ ちいき がいこくじん やくわり は
という依頼もあります。我々が地域と外国人をつなぐ役割を果たすこ

ぎょうじ も あ ちいき ひと にほんぶんか たいけん
とで、行事を盛り上げたい地域の人たちだけでなく、日本文化を体験す

きかい もと がいこくじん よろこ
る機会を求めている外国人にも喜んでもらうことができるのです。さら

ほうにちきやく う い きょうか めざ しょうてんがい いらい がいこく
に、訪日客の受け入れ強化を目指す商店街からの依頼で、外国

じん しょうひどうこう さぐ きかく か ものつあー りゅうがくせい
人の消費動向を探るために企画した買い物ツアーに留学生を

しょうたい せいねんかいぎしょ ほうじんかい きょうりょく くみん がいこく
招待したり、青年会議所や法人会と協力して、区民と外国

じん すぼーつ つう こうりゅう いべんと おこな れんけいさき たき
人がスポーツを通じて交流するイベントを行うなど、連携先も多岐

にわたるようになってきています。



ひがしろうくごういっちょうめちようかい まつ
東六郷一町目町会のお祭りにて。



たまがわせんげんじんじゃ まつ
多摩川浅間神社のお祭りにて。

りずむ きざ みこし かつ
リズムを刻みながら神輿を担ぎます。

かい
© EDO 会

がいこくじんりゅうがくせい めい さんか
外国人留学生17名が参加しました。

かい
© EDO 会

かい めんばー かつやく ば いっき ふ
Q. EDO会のメンバーが活躍する場が一気に増えましたね。

てらだ ちこく どたきやん すく がいこくじんりゅうがくせい せわ
A. 寺田さん:遅刻やドタキャンも少ない外国人留学生の世話を

するの、なかなか大変です。EDO会のメンバーが駅で待機していて、遅

ばらばら く かれ じゅんじかいじょう おく とど がい
れてバラバラとやって来る彼らを順次会場に送り届けるんです。「外

こくじん こうりゅう す えいかいわ じっせん
国人と交流するのが好き」だとか、「英会話を実践したい」とか、そ

おも も ひと けん
ういう思いを持っている人だからこそやれるのでしょうか。また、こうして懸

めい ぼらんていあ つと めんばー すがた み かい ぼらんて
命にボランティアを務めるメンバーたちの姿を見て、EDO会にボランテ

いあはけん ようせい かずおお よ いま がいこく
ィア派遣の要請が数多く寄せられるようになりました。今では、外国

じん えいかいわ かか いべんと でむ かず ねん かい
人や英会話に関わりのないイベントにも出向いており、その数は年50回

およ
にも及びます。



ろくごうじんじゃ ぼんおど たいかい
六郷神社の盆踊り大会にて。

なつまつ きせつ おおいそが
夏祭りの季節は大忙しです。

かい
© EDO 会



たまがわかせんじきせいそうおうおーく
多摩川河川敷清掃ウォークにて。

てらだかいちょう ひろ さんか
寺田会長もごみ拾いに参加しています。

かい
© EDO 会

かつどう つづ なか かだい かん
Q. 活動を続ける中で課題と感じていることはありますか。

てらだ かい い かつどうしきん もんだい
A. 寺田さん：EDO会について言えば、やはり活動資金の問題ですね。

いま げっしゃせい えいかいわきょうしつ ゆいいつ しゅうえきじぎょう
今のところ月謝制の英会話教室が唯一の収益事業で、あとは

じょせいきん きふきん たよ げんじょう おおたく とうろく
助成金と寄付金に頼っているのが現状です。また、大田区に登録し

こくさいこうりゅうだんたい い とうろくだんたい ねっ
ている59の国際交流団体のひとつとして言えば、登録団体がネッ

とわーくか ぎょうせい きょうどう すす
トワーク化されておらず、ゆえに行政との協働も進まないというところ

げんだいしゃかい かか たようか ふくぎつか もんだい
でしょう。そもそも、現代社会が抱える多様化・複雑化した問題に

たい だんたい きぎょう かぎ
対して、ひとつの団体や企業だけでできることは限られます。だからこ

さまざま しゃかいてきかだい かいけつ む ちょうかい じちかい しょうてんがい
そ、様々な社会的課題の解決に向けて、町会・自治会、商店街、

きぎょう ふくしだんたい がっこう れんけい うご ひつよう
企業、福祉団体、学校、NPOなどが連携して動いていくことが必要

あいだ こーでいねーたーてき やくわり は かい
で、その間をつなぐコーディネーター的な役割を果たせるのは、EDO会

こまわ だんたい かんが
のような小回りのきく団体ではないかと考えています。

こんご とく すす かんが
Q. 今後どのような取り組みを進めていきたいとお考えですか。

てらだ おおたく がいこくじんろうどうしゃ く
A. 寺田さん：これから大田区にもたくさんの方外国人労働者がやって来

みこ かれ しゃかい こうせいいん うい
ることが見込まれます。彼らが社会の構成員のひとりとして受け入れら

かん せいかつしえん ていきょう
れていると感じられるよう、しっかりとした生活支援を提供していきたく

おおたく ほしゆてき とちがら がいこくじん きより ちぢ
いです。大田区はやや保守的な土地柄で外国人との距離がなかなか縮

じゅうみん にほんじん がいこくじん ともい
まらない住民もいますが、だからこそ、日本人と外国人が共に生きる

しゃかい じつげん おおたく せんしんてき こくさいとし かんが
社会を実現して、大田区を先進的な国際都市にしたいと考えてい

おおたく き がいこくじん にほん き おも
ます。大田区に来た外国人には「日本に来てよかった」と思ってほしい

ちいき みな じぶん ちが ぶんか ひと ふ あ たの
ですし、地域の皆さんには自分と違う文化の人と触れ合うのはとても楽

ついた たぶんかきょうせい かんきょう そだ わか ひと
しいことだと伝えたいです。多文化共生の環境で育った若い人た

おおたく せかい と だ にほん もど
ちが大田区から世界へと飛び出し、そしていつかまた日本へと戻ってきて、

そと せかい え ちいき かんげん うれ
外の世界で得たものを地域に還元してくれるようになったら嬉しいです

ね。